

# 梅雨の季節がやってきます！災害に備えましょう

これから梅雨に入り、長雨や集中豪雨などによる水害や土砂災害が起こりやすい時期を迎えます。

毎年、台風や大雨は大きな災害をもたらします。事前に避難場所や避難経路を確認し、市から避難情報が発令されていなくても、雨量の情報、周囲の状況に異変があれば、すぐに安全な親戚宅や知人宅へ自主的に避難を行いましょう。

また、市から避難情報が発令された場合には、周囲に声を掛け合って、安全・確実に避難所へ避難してください。ただし、夜中など周囲の状況が確認しにくい時や、既に災害が発生し始めており、避難所へ行くのが危険なときは、崖などから離れた2階の比較的安全な場所に避難してください。

## 家の周囲の確認をしましょう。

- ・窓や雨戸を閉め、必要に応じて補強する。
- ・側溝や排水口を掃除して水はけを良くしておく。
- ・風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定したり、家の中へ格納する。

## 家の中の確認をしましょう。

- ・水の確保
- ・非常持出品の確認
- ・室内からの安全対策
  - …飛散防止フィルムなどを窓ガラスに貼ったり、万一の飛来物の飛び込みに備えてカーテンを閉めたり、ブラインドをおろしておく。

※非常持出品を用意しましょう（家族構成によって必要数を用意してください）

非常持出品 (最低限そろえておきたいもの)		※確認したら☑チェックを入れましょう。
<b>懐中電灯</b> できれば1人ひとつ用意。予備の電池・電球も忘れずに。	<b>携帯ラジオ</b> 小型で軽く、AM/FM両方を聞けるものを用意。予備電池は多めに用意を。	<b>非常食・水</b> カンパンや缶詰など火を通さなくても食べられるもの。水はペットボトルが便利。乳幼児がいる場合には粉ミルクなど。
<b>貴重品</b> 現金(10円硬貨があると公衆電話利用に便利)、預金通帳、印鑑、キャッシュカード、免許証、健康保険証、住民票のコピーなど。	<b>救急医薬品・常備薬</b> 傷薬、ばんそうこう、解熱剤、かぜ薬、胃腸薬、目薬、包帯など。持病のある人は常備薬を忘れずに用意。	<b>その他</b> ヘルメット(防災ずきん)、上着・下着、タオル、軍手、紙食器、ライター(マッチ)、缶切り、鉗き、ろうそく、ナイフ、ビニール袋、ティッシュ、ビニールシート、生活用品、紙おむつや尿処理など。

### ひろしま避難誘導アプリ 避難所へGO!

通常のモードと非常モードの画面が示されています。非常モードでは避難指示が発令された際の対応が確認できます。

## 避難場所を確認しましょう。

- ・避難するときは、持ち物を最小限にして、リュックを活用するなどして両手が使えるようにしておく。
- ・交流プラザや公民館などの避難場所と避難経路を確認しておく。
- ・家族で緊急時の避難場所や連絡方法を話し合っておく。



◀ひろしま避難誘導アプリ 避難所へGo! QRコード

ひろしま避難誘導アプリ

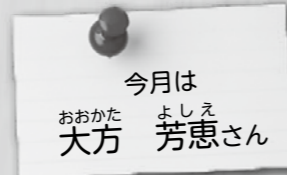
# つむぐ通信

シリーズ連載 その85

「つむぐ通信」では、地域おこし協力隊員が、月替わりで活動内容やイベントなどのお知らせ、地域おこしに関する企画や提案を紹介していきます。

## 【江田島市地域おこし協力隊】

- 空き家活用ディレクター 蛇草 孝介
- 国際交流支援員 大方 芳恵
- えたじま里海ナビゲーター 守本 怜矢



facebookで情報を発信しています

江田島市地域おこし協力隊

こんにちは！地域おこし協力隊、国際交流支援員の大方です。地域おこし協力隊の活動も2年目となりました。おかげさまで、江田島生活も満喫中で、庭に去年の倍もの夏野菜を植え、今から夏が来るのを楽しみにしています！

えたじま外国につながる中学生・高校生の交流会を実施しました。3月26日(日)、江田島市国際交流協会、三高会館、日本語クラブ他、たくさんの方々の協力を得て、江田島市の外国籍の全生徒に声掛けをし、地区、学校、学年を超えた外国籍の中学生・高校生の仲間づくり、情報交換の会を実施することができました。

日本人より、進路や学校生活における情報が不足しがちな彼ら、彼女たちが、お互いに経験や情報を共有できればいいな、仲良くなったり、身近なロールモデルとの出会いを通して一緒に学生生活を頑張る夢を実現してくれたらいいな、と思いついて企画しました。お友達の日本人の生徒たちも参加してくれました。

自己紹介やチームビルディングのゲームの後、高校生の先輩スピーチの時間。高校受験や学校生活などについての具体的な経験談があり、他の生徒たちももちろん関わる大人たちにとっても、とてもいい勉強の場になりました。

生徒の保護者の方の協力で、フィ

盛りだくさんのプログラムとなり、笑顔あふれるあっとい間の日を、みんなで本当に楽しく過ごすことができました。

新しい友達ができて喜ぶ声もあり、嬉しい限り。これからも、子どもも大人もみんな助け合っていて、楽しく前向きに過ごして行きたいですね。やっぱり若いって素晴らしい！可能性は無敵大！できるお手伝いは、続けて行きたいなと感じており



リピン料理の美味しい昼食を楽しみ、日本文化体験として茶道とカラオケ。お抹茶は地域の方が作ってくださった「いちご大福」と一緒に子どもたちも大喜び！

最後に「We are the world」の合唱。歌の制作背景や、なぜこの歌を一緒に歌うことにしたか説明をし、それぞれの思いを込めて歌いました。

ます。将来、日本社会で自立し、地域を支える存在となる可能性も高い、彼女たちのサポートは、将来の共生社会の実現にむけても大切な取り組みですね。

江田島市国際交流支援員に着任してから1年が過ぎました。たくさんいろんな挑戦をさせていただいてることに感謝しています。これからも身近なことからコツコツと頑張る活動して行きたいです。引き続きよろしく願います。

【連絡先】市国際交流協会事務局(江田島市人権推進課)  
☎0823(43)1635

